

令和7年度第1回滝合小学校学校運営協議会 議事録

開催日時	令和7年4月21日(月)16時～17時	作成日/作成者	令和7年4月29日 中島			
議題	今年度の取り組みについて、各部会情報共有					
委員	氏名	所属	出席	氏名	所属	出席
委員	大野 豪祐	保護司(地域住民)	×	佐野 礼子	ひのっちコーディネーター、たきあい塾代表、四中地区青少年育成会(地域住民)	○
	中島 愛子	PTA 会長(保護者)	○	橋口 陽二郎	前 PTA 会長(保護者)	×
	尾形 重男	農業社会人講師(地域住民)	×	小田 薫	学校支援コーディネーター、滝合小カラーガード代表(地域住民)	○
	中山 良昭	平山中学校校長(関係行政機関の職員)	○	大橋 佳代子	学校支援コーディネーター、図書協力員(地域住民)	×
	佐藤 美徳	滝合小学校校長	○	小島 直久	滝合小学校副校長	○
	佐藤 健太	滝合小学校教職員	○	清水 勇輝	滝合小学校教職員	○

議事

佐野副会長の司会により進行

1. 委員自己紹介

2. 学校長挨拶

- 4/19(土)のシバ開放 Day には24名が参加し、未就学児や地域の方もいらっしやった。芝生で任意に出会って顔をつなげていくことができている、これはPTAに、そして学校につながっていく部分があると思っている。今後も地域に開かれた芝生を活用していきたい。

3. 令和7年度 学級経営方針について

- 滝合小学校は今年度も「地域と主に歩み、安心できる学校」を目指す。安心感があればこそ、失敗しても大丈夫という思いのもと安心して発言し対話ができ、豊かな学びを展開できるのだと思う。すぐにはできないことを掲げたのでしばらく続いていく経営の重点課題だと思っている。教員にはお互いを認め合い支え合うような学級集団を作りたいと言っている。
- 特別活動、すなわち学級会、児童会、委員会、クラブや行事などの集団活動を充実させたい。「学校、それは小さな社会」という映画があるが、日本式の教育がいかに子供たちの心を育てているかということに注目が集まっている。集団の規範により、何が良くて何が悪いのかを学ぶ。いじめはその最たるもので人権意識を高めることが大切。
- 今年度の教職員の異動では、コミュニティ・スクール枠での公募で4人の教員が滝合小に来てくれた。他の異動してきた教職員も全員が素晴らしい人材で頼もしく、期待している。

4. 各部会より

- ・ 環境整備部会
 - ビオトープ報告
 - ・ (佐藤校長) 現在ビオトープの工事を行っているが、重機が入った工事は終わり、今は伊藤先生が手を入れている。地域の堀越さんもメンテに来ていただいている。
 - ・ (清水先生) 現在ビオトープの使い方に関して特別に制限はしていない。今は注意喚起をしながら使っている。今後も授業で使いながら使用方法を検討していく。
 - 花壇整備 (代理: 佐野副委員長)
 - お花は順調に育っている。
- ・ 学習支援部会
 - たきあい塾報告 (佐野副委員長)
 - ・ たきあい塾は今年度15回実施予定、GW明けにプリントを作成して周知を予定。児童や保護者とのミスマッチを防ぐため、募集の際にコメントを入れるなど工夫する。また、途中入退を柔軟にして、本当に参加したい、あるいはたきあい塾を必要とする児童が参加できるようにしたい。
 - ・ 7月の夏休み最初の3日間サマースクールを実施する。今年度は保護者や地域の方で講座を持ちたい方も募集する。体育館または多目的室でポッチャ体験も予定。普段できないことが体験できる時間にしたい。
 - 漢字検定報告 (小田委員)
 - ・ 年間行事として実施日を11/7(金)に決定しており、1学期中にお便りを配布し保護者ボランティアを募集する。また9月からは案内のお便りを作成する。
- ・ 防犯・防災 (安心・安全) 部会
 - セーフティ報告 (中島)
 - ・ 4/7-9 (月-水)に見守り、4/8 (火)に「みんなで見守り登校」を実施した。1件、待ち合わせの場所から苦情があったため来年度は場所を変更したい。
 - ・ ここ数年集団登校は年に1度、主に保護者の顔合わせ、通学路の確認として実施しているが、地区に誰がいるのか、地区の正確な区分けなど、学校との連携が難しい状況。子供も自分の地区が分からないことも多く、実際の集団下校の際に機能するの不安もある。地区について改めてあり方を考える必要があるのではないかと。
 - ・ (清水先生) 現在集団下校の際も「地区」という区分けではなく通学路の色分けで実施している。数年前地区で集まって危険箇所を調べたり集団下校したりする取り組みをしたがその後は実施していない。学校でも在り方については検討したい。
 - ・ (中山校長) 中学にも地区はあり、集団下校の時に使っている。実際に犯罪の危険性が高まったことがあり、地区ごとに分けて名簿を確認、下校したことがあった。中学生は自分がどの地区に所属しているかは分かるので小学校のような難しさは少ないかもしれない。

5. その他

- ・ 今後のシバ開放 Day について（小島先生）
 - 次回は5/10（土）、6/7（土）を予定している。
 - （佐野副委員長）クリーン Day などとして声をかけ教室の扇風機掃除などを実施するのはどうか。事前に清掃箇所を確認してもらえると良い。
 - （佐藤校長）実施いただけると大変ありがたい。
 - （中山校長）以前はPTAでクリーン活動があり、玄関や窓などを掃除した。現在PTAの活動は活発でなく実施していない。
 - （中島）チラシなどを作り周知する。
- ・ 保護者との関係について（佐藤校長）
 - 学校に強い要求をしてくる保護者が増えているように感じている。担任の教師が自信を無くしたり萎縮したり病んでしまったりするかもしれないと危惧している。カスハラに近いものを要求されることもあり、子供たちのために職員を守る必要があると感じている。みんな誰かのせいにしたい、認めたくない、というのがああるかもしれない。
 - （中山校長）校長会では日野市としてのガイドラインがあると良いという意見があったがなかなかそこまで行かない。苦労しているところもある。保護者も1人で抱えている場合もあるので保護者の方に寄り添っていくことも重要だと話している。お母さんが相談できる場所を作っておくのが良いかもしれない。
 - （中島）学校に強い要求がいく前に保護者同士で相談できるような雰囲気やつながりを作ることも必要だと思っておりPTAとしてもできることをやっていきたい。

6. その他

次回) 令和7年度 第2回 学校運営協議会 6月16日(月) 16時～
校長室またはランチルームにて